広報 さめがわ

昭和52年
3月号
No. 279
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



昭和52年度事業について熱心な陳情

鮫川村では昭和52年度に実施を予定している村の各種事業について、村長議長及び議員で県庁各課に熱心な陳情運動を行いました。

先づ第1班は2月19日土木部、農地林務部の各課を訪れ、国県道及び村道の改良舗装事業を促進すると共に、農道林道作業道などの開設事業に助成方を要請しました。

第2班は総務部、厚生部、生活環境部、商工労働部、農政部、教育委員会の各課に52年度新規事業や継続事業の採択方について陳情し、県当局の理解を深め、地域の熱意を披れきすることに努めました。

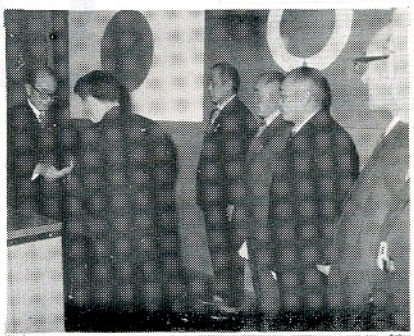
- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 毎月5日　交通事故相談日　（白河地方行政連絡室）TEL 白河 (2)1550
- ⊙ 毎月10日　防　犯　の　日
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

（3月1日現在）

人　口	5,909	(+13)
男	2,973	(+5)
女	2,936	(+8)
世　帯	1,162	(+1)

区長さん組長さんご苦労さん!!





鮫川村は昭和51年が大変な冷害であったにもかかわらず、村民の努力と納税組長さん区長さんがたの格別のお骨折りで、光栄ある20年完納継続という全国でも珍らしい実績をうち立て、3月3日公民館で盛大な表彰式が挙行されました。

主な受賞者は次のとおりです。

◎ 行政区表彰

25か年継続完納　西山区
22か年継続完納　富田区、渡瀬区
21か年継続完納　赤坂西野区、赤坂中野区
20ケ年継続完納　赤坂東野石井草区、青生野区

◎ 優良納税組合表彰

茅、切払上、水口一、岩野草上、道少田四、真坂上、滝ノ下、葉貫、鍬木田南部、木之根一、関口三、青生野

◎ 優良納税組長表彰

塩倉一、矢吹友春、石神　吉田喜雄、菅田　関根敏夫、押野　緑川武男、新宿上　杉山忠男、鬼越　生田目旭、戸草上　生田目雅弘、石井草　中川西久寿、二反田一　宗田修一、江竜田元　芳賀洋郎、田苗下　高橋チヨ、丸谷地二　大森共衛

◎ 交通安全功労者

赤坂中野　大楽勝男
赤坂東野　円井重雄

◎ 統計功労者

西山　関根長一郎

村政のあゆみ(23)

幼児教育の重要性と幼稚園

村長　石田卯子八

生れたばかりの人間の新生児はただ泣き叫ぶだけで、自分で母の乳房をさがすこともできず、もちろん立ち上ることもできません。

この点、牛や馬の子は生れるとすぐに立ち上り自分で母の乳をさがして飲むことができる能力をもっています。

このことを動物学者アドルフポルトマンが人間の新生児は「生理的早産」であるといったのを本で読んだことがあります。

しかし、このように生れたときは動物に劣る能力しかもたない人間の新生児は、その後の発育が目ざましく、一年間に身長は一・五倍、体重は三倍になり特に脳の重さは乳児期に成人の二分の一に達し、三歳で三倍、四、五歳で成人の八〇%以上になるといわれます。

日本には「三つ子の魂百まで」という諺がありますが、実に至言であって、子供は三歳にして精神活動の基盤がつくられ、性格の方はどちらも同じであるが、その性格は大変違うものであることが理解されないと混乱することがあります。

保育所は児童福祉法による厚生省所管の福祉施設で、保育に欠ける幼児を収容するものであり、幼稚園は学校教育法による文部省所管で、義務教育就学前の幼児を収容する教育的施設であります。

四月から開所する鮫川幼稚園は、教育的な環境の中で学令直前の幼児を対象とするため、五歳児だけの収容としました。

保育所は保育に欠ける子、即ち昼間父母や家族が不在となるなどの事情がある家庭の子供を収容する本来の姿にかえるわけであります。

わが村では昭和四三年四月村の中央に鮫川保育所を開設し、次いで昭和四九年四月西山児童館を開設、幼児保育の機関としました。

入所児も年々増加し、定数増では追いつけないので、昭和五一年度に定員六〇名の渡瀬保育所を建設し、五二年四月から開所することになりました。

更に昭和五二年度からは鮫川幼稚園を発足させて幼児教育の普及を図ることにしたわけであります

保育所も幼稚園も幼児を収容して保育―教育する施設であること向づけが行われるものと思います

このことから幼児の保育―教育ということが、人間の一生にとって非常に重要な役割を果すものであることが理解されるようになり地方自治の分野でも幼児教育が重要な課題になってきました。

おめでた

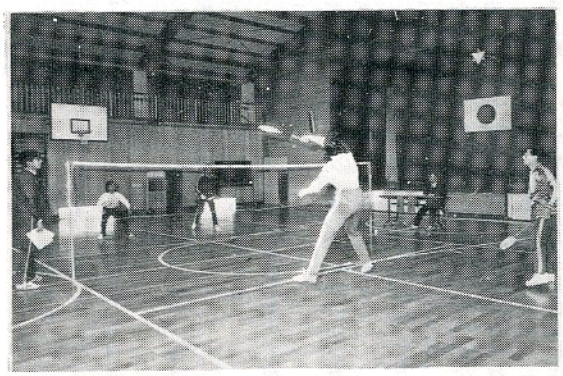
青生野　藤田耕治　父藤田　茂
岩野草　坂本真樹　父坂本忠雄
内ケ竜　佐川文子　父佐川一郎
遠ケ竜　森　寿子　父森　元良
発地岡　高野優子　父高野長二
道少田　鈴木和愛　父鈴木一二
酒　垂　石井　進　父石井富一
岫　長　北條隆子　父北條正敏
戸　倉　関根徳子　父関根徳次
名　下　西野千春　父西野長治
折　戸　阿久津智子父阿久津一男
本　坂　藤田利枝子父藤田元紀
西野沢　芳賀いずみ父芳賀　操

おくやみ

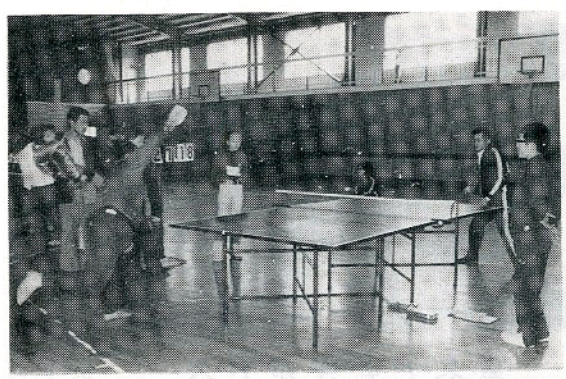
岡田　舟木ヤエ　年令97才　世帯主舟木克臣
西　高坂千代72才　高坂正雄
取上　湯座　実51才　湯座吉夫
戸草　荒川キイ83才　荒川　忠

冬のスポーツ大会盛況

冬季間の体力の増進とスポーツの振興を図ろうと、2月27日公民館主催で、鮫小・鮫中屋体を会場に冬季スポーツ大会が開かれました。この日参加した選手は約50名。寒さの中でも全身に汗を流しての大熱戦でした。



誰もが気軽にできるバドミントン



卓球で大ハッスルの壮年組

大会結果

◎バドミントンの部

優　勝　カッコマンズ（北條利雄・藤田洋美組）

◎卓球の部

団体優勝　西山チーム（関根善徳・坂本忠雄・白坂寛・青戸良一組）個人（男子）優勝　坂本忠雄　個人（女子）優勝　芳賀隆子　個人（壮年）優勝　水野博和

国民年金保険料

月額二、二〇〇円に!!

国民年金の保険料は、これまで月額一、四〇〇円でしたが、四月から二、二〇〇円（附加年金は四〇〇円加算の二、六〇〇円）に引上げられました。

給付額（年金）も毎年増額改訂が行われ、今年の一〇月にも年金額は大巾に引上げられる見込みです。

このように、給付額とのバランスをとるために、掛金（保険料）も段階的に引上げられるわけです。

昭和五一年度に鮫川村の年金加入者が納めた保険料は約三千二百万円ですが、老令年金や障害年金等拠出年金と福祉年金を合せて支給された額は一億六千万円であります。

所得が少ないときは掛金が免除になる制度もありますから、国民年金制度を理解され、保険料を忘れずに納入されるようお願いします。

老後に咲く花

国民年金!!

火災にご用心

春先は空気が乾燥し、季節風も強くなり火災が発生しやすくなります。

火事は最初の数分間が大切です。消火器の使い方や、消防署への通報のしかた、避難のしかたなど家族で話し合っておきましょう。

こうしたふだんの心がけが火災から生命と財産を守ることになります。

!!火災は人災
防ぐはあなた!!

白河消防署　鮫川出張所

からだを悪くする
青少年の喫煙

最近、青少年の喫煙が問題になっています。

あなたのお子さんは大丈夫でしょうか。たばこのニコチン、タールなどは、成人はもちろん発育期の青少年（特に中学生、高校生）にとって非常に有害であることは今や医学界の常識です。

そこで、次のようなことを村民の皆さんに是非お願いします。

◎　子供にたばこの有害なこと、危険なことを折にふれて話しておく。

◎　時々子供の部屋の中やポケットなどを注意してみる。

◎　青少年の喫煙を見かけたら、その場ですぐ注意してやる。

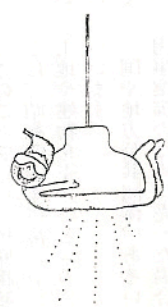
◎　青少年がたばこを買いにきたら、ちょっと話しかけてみる。

◎　子供の交遊関係、生活行動、こずかいの使途などに気をつける。

私達は親として、大人として青少年が一人立ちするまでは責任があります。

県南地区
高等学校生活指導協議会
高校保護委員連絡協議会
高等学校ＰＴＡ連合会





100パーセントの明るさを

照明器具にホコリがつくと本来の明るさが減ってしまいます。これは、いってみればホコリのためにその分だけ電気をムダにしているのと同じこと。ときどき掃除して本来の明るさをとり戻しましょう。

尊い人命を救おう!!



二月一七日巡回採血車運行の際には、一一〇人の採血申出があり八五人の方から献血をいただきました。ご協力に感謝いたします。

この尊い血液は、交通事故や入院中の大手術には欠かせない貴重なものです。

健康な皆様の善意と愛の精神による献血は尊い人命を救います。

一家に一本の保存血液を確保しましょう。

季節の話題

一年生の心がまえ

これまで保育所に通っていたお子さんなら、保育所の同級生がまたいっしょになるというケースもありますが、そうでないと、初めて合わすお友達の顔を見てこわがったり、先生のお話を聞いているうちに学校ぎらいになることも考えられます。

よく先生と相談したり、ご近所のお友達の家をたずねて、お互いに気心を知らせ合っておくのもよいでしょう。

そして、小学校は保育所ではありませんから、お母さんがたにおねがいします。おたくのお子さんに、ぜひこれだけは身につけさせておいてください。

① 自分の名前が言える、書ける読める。
② あいさつができる。
③ ハイとイイエの意志表示ができる。
④ ハンカチやチリ紙の使い方とあとしまつができる。
⑤ 衣服は自分で脱ぎ着ができる
⑥ ひとりでトイレに行ける。

といったことがらです。とかくお勉強に神経質になりがちなお母さんがたが多いようですが、こういったお子さんのマナーにも気を配って、学校へ送り出してあげたいものです。

それに、つい先走りやすいお母さんは、お子さんに一から百までの順読みを棒暗記させたり、「いろは」のかなを全部おぼえこませたりするようですが、クラスの運営は担任の先生の立てられたカリキュラムに従って進められるものですから、お母さんがたのミスリードが、かえってお子さんのお勉強の防げになることも考えられます。

かなぐらい、全然読めないより読めた方がいいわけですが、読めたからといって、それがいつまで同級生をリードしつづけられるものでしょうか。それよりも、先生のお話を、一語ももらさず聞いてこられるように仕向けてあげたいものです。それよりも、お子さんはこれまでと違った環境におかれるわけですから、早くお友達と仲よしになったり、学校生活に馴れるように指導し、はげましてやってください。学校の先生がたもそれを期待しているはずです。

— 行政広報から —



真冬でも汗がでる
出稼ぎしないで、ニラ栽培

「出稼ぎしないで家族ぐるみで働ける冬期間の農業経営を」と富田字二反田に住む松本亨さん一家では、数年前からハウスを利用して出荷用ニラの栽培を始めました。

今では日当りの良い2反歩ほどの畑にビニールハウス12棟を建て、みごとなハウス園芸農業を確立しました。

栽培担当は長男の哲明さん。夫婦仲よくハウスの中で、ラジオを聞き乍らつみとり作業が午前中続き午後からは父さん母さんを交えての箱づめ作業。11月から3月末までたのしい作業が続きます。このニラ出荷が終る頃には　本格的な稲作の仕事が待っているとのことでした。

土地や建物を売ったときは
所得税がかかります

土地や建物を売ったときの利益を譲渡所得といい、これに対して所得税がかかります。

所得税は、原則として、その人の一年間のすべての所得を合計して税金を計算することになっていますが、土地や建物の譲渡所得に対する税金は他の所得を分離して計算されます。譲渡所得は、売った資産をいつから持っていたかによって長期譲渡所得と短期譲渡所得に区分され、税金もそれぞれ異った算式で計算されます。

長期譲渡所得とは、昭和四三年前に取得した土地や建物を売ったときのことをいい、短期譲渡所得とは、昭和四四年以後に取得した土地や建物を売ったときのことをいいます。

国や地方公共団体、あるいは収用事業等のために売った場合は、一定の要件に当てはまれば特別控除や税率の軽減が適用されます。

また、五〇年度の税法改正によって、昭和五一年から五五年までの間に土地や建物を売った場合の長期譲渡所得にかかる税金の計算方法がかわりました。

なお、詳しいことは税務署におたずね下さい。

白河税務署